

3 海難審判情報誌「マイアニュースレター」での裁決事例の分析

マイアニュースレターは、平成13年7月から隔月に発刊している海難審判庁の情報誌で、裁決事例を分析し、海上交通の安全確保に有用な情報を関係行政機関、海事関係団体等に提供しています。

第7号から第12号までに
掲載した裁決事例です。



第7号(平成14年7月)【水上オートバイの海難】

海技免状を受有していない者が操縦して海難が発生

「水上オートバイ同士の衝突」 「水上オートバイと漁船との衝突」

「水上オートバイが離岸堤に衝突」「水上オートバイが定置網支柱の支え網に衝突」

第8号(平成14年9月)【台風の影響による海難】

「モーターボート転覆」

「モーターボート転覆」

「遊漁船防波堤衝突」

「漁業取締船乗揚」

「引船列遭難」

第9号(平成14年11月)【方位標識と海難】

灯浮標(北方位標識)を認めたが、方位標識を理解せず乗り揚げ

「押船T丸被押台船乗揚事件」

見えた灯浮標(北方位標識)を安全水域標識と思い込んで乗り揚げ

「引船M丸引船列乗揚事件」

第10号(平成15年1月)【感電による死亡事件】

上架中の漁船が陸電を接続して通電中、船内に入ろうとした船長が感電して死亡

「漁船S丸乗組員死亡事件」

第11号(平成15年3月)【河川における海難】

河川において、操縦の容易な上航船が操縦の困難な下航船の進路を避けずに衝突

「油送船T丸作業船S丸引船列衝突事件」

夜間、河川において、上航船及び下航船それぞれが灯火を表示せずに衝突

「漁船S丸漁船M丸衝突事件」

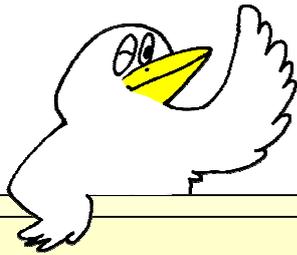
第12号(平成15年5月)【造船所内で発生した船舶の火災事件】

床鋼板アーク溶接作業中、熔融鉄粒(スパッタ)の落下により階下天井から発火

「漁船J丸火災事件」

船橋楼外壁の構造物をガス切断器で溶断作業中、内側の可燃物から発火

「砂利採取運搬船T丸火災事件」

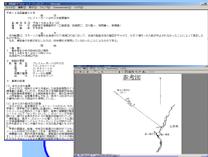


当庁のホームページでは、海難の防止に役立つデータを広く皆さんにご覧頂けるよう、内容の充実を目指しています。

海難審判庁のホームページをご利用下さい。

URL <http://www.mlit.go.jp/maia/index.htm>

MAIL maia@mlit.go.jp



裁 決

平成13年以降のすべての裁決書を言渡年月ごとに掲載しています。



再発防止に向けて（マイアニュースレター）

各種裁決事例分析や最新の海難審判庁の動きを掲載した、海難審判情報誌「マイアニュースレター」（隔月発刊）を見ることが出来ます。



再発防止に向けて（海難分析集）

海難事例を統計的手法により分析し、船種・事件種類別の原因の傾向や、様々な裁決事例をまとめた「海難分析集」の全文を掲載しています。



再発防止に向けて（地方海難審判庁 海難分析集）

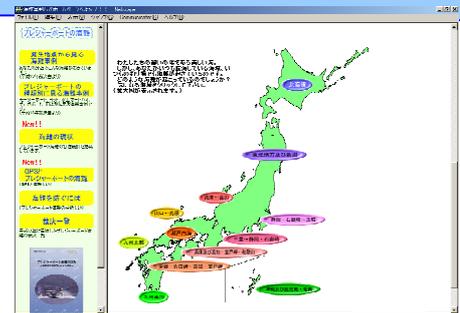
全国の地方海難審判庁でまとめた、管轄ごとの海難のデータや地域的な特性等を分析した資料を掲載しています。

プレジャーボートの海難

あなたの身近でこんな海難が起きています！

プレジャーボートの海難事例を発生地点及び種類・用途別に紹介しています。海域図をクリックすると事例解説や裁決を見ることができます。

また、統計で見る海難の現状や、その防止策を掲載しています。



再発防止に向けて（講師の派遣）

海難審判庁では、海運、漁業、プレジャーボート関係者等を対象とした海難審判説明会を適宜開催しております。その他にも、各種の海事関係団体等が主催する研修や講習会の講師として、積極的に職員を派遣しております。海難の再発防止のための知識の向上と普及に努めていますので、是非ご利用下さい。（ホームページの申し込みフォームからEメールでも受け付けています。）